

厚生常任委員会

資料(補正)

令和3年3月4日(木)

病院局

目 次

【その他報告事項】

- | | | |
|-----|----------------------------|-------|
| I | 新型コロナウイルス感染症に係る県立病院の取組について | … 1 頁 |
| II | 県立宮崎病院再整備について | … 2 頁 |
| III | 県立延岡病院におけるドクターカーについて | … 5 頁 |

【その他報告事項】

I 新型コロナウイルス感染症に係る県立病院の取組について

経営管理課

1 県立病院におけるこれまでの取組状況

(1) これまでの受入状況

(R3. 3. 1現在)

病院名	確保病床数	累計受入数	現在受入数
宮崎病院	7床 (感染)	120人	4人
	10床 (一般) 計 17床		
延岡病院	4床 (感染)	47人	0人
	10床 (一般) 計 14床		
日南病院	4床 (感染)	19人	0人
	6床 (一般) 計 10床		
合計	15床 (感染)	186人	4人
	26床 (一般) 計 41床		

(2) 主な取組

- ① 各病院とも院内感染防止対策を取りながら、感染症、呼吸器専門の内科医や感染管理の専門知識を有する認定看護師が中心となって治療に当たっている。
- ・ 外来患者対策 (サーモグラフィーによる検温、問診の実施 など)
 - ・ 入院患者対策 (面会制限、疑い患者入院時の迅速な検査体制の構築 など)
 - ・ 病院職員の感染防止対策 (毎日の体温測定、不要不急の県外出張自粛 など)

- ② 各病院とも、感染症指定医療機関として地域の重症者を受け入れるとともに、妊婦や高齢者、透析患者など基礎疾患を有する重症化リスクの高い方及び小児や障害のある方、さらには認知症高齢者など他の民間病院では受け入れが困難な様々な患者の受け入れを行っている。

- ③ 国の交付金等を活用することにより、患者受入れのための病床確保や他の入院・外来患者の受入抑制等による病院経営への影響を最小化するよう努めている。

【空床確保交付金の状況】

補正予算額 (年間)	3,694,402千円
実績額 (4～10月分)	2,058,980千円

- ④ 新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、各病院とも対応に当たる職員の心のケアに取り組んでいる。
- ・ 医師による定期的な病棟ラウンドによるスタッフへの声掛け
 - ・ 面談の実施
 - ・ リフレッシュルームの設置

2 今後の課題

(1) 地域の医療機関との更なる連携

各地域の保健所や医師会等と十分に協議しながら、地域の医療機関との役割分担(特に新型コロナウイルス感染症から回復した患者の円滑な転院ルールの確立)など、現行の新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制の効果的な運用に向けて、連携を図っていく必要がある。

(2) 持続的・安定的な患者受入れに向けた体制構築

新型コロナウイルス感染症への対応が長期化する中、最前線で治療等に従事する病院職員の心身の負担が大きくなっていることから、一部の職員に過度の負担が集中しない医療提供体制の構築及び職員の心のケアの更なる充実に取り組む必要がある。

(3) 本来担うべき診療機能との両立

本来担うべき救急医療や高度・急性期医療等と新型コロナウイルス感染症に係る医療を両立させ、全県レベルあるいは地域の中核病院として、県民に高度で良質な医療を安定的に提供するという県立病院の使命を果たしていく必要がある。

Ⅱ 県立宮崎病院再整備について

経営管理課 県立病院整備推進室

1 県立宮崎病院再整備事業の工事進捗

新病院は、本年9月末竣工、翌年1月開院予定に向け、外部では高層階の外壁工事はサッシ等の建具工事を、内部では間仕切壁や天井等の内装工事を進めており、また、設備工事では電気や給排水衛生、空調等の配管工事や機器類の設置を進めている。

進捗率としては、令和3年1月末時点で、建設主体工事の進捗率は62.0%、その他の設備工事を加えた発注工事全体では46.4%である。



北西面



西面



救急病棟



手術室



ICU



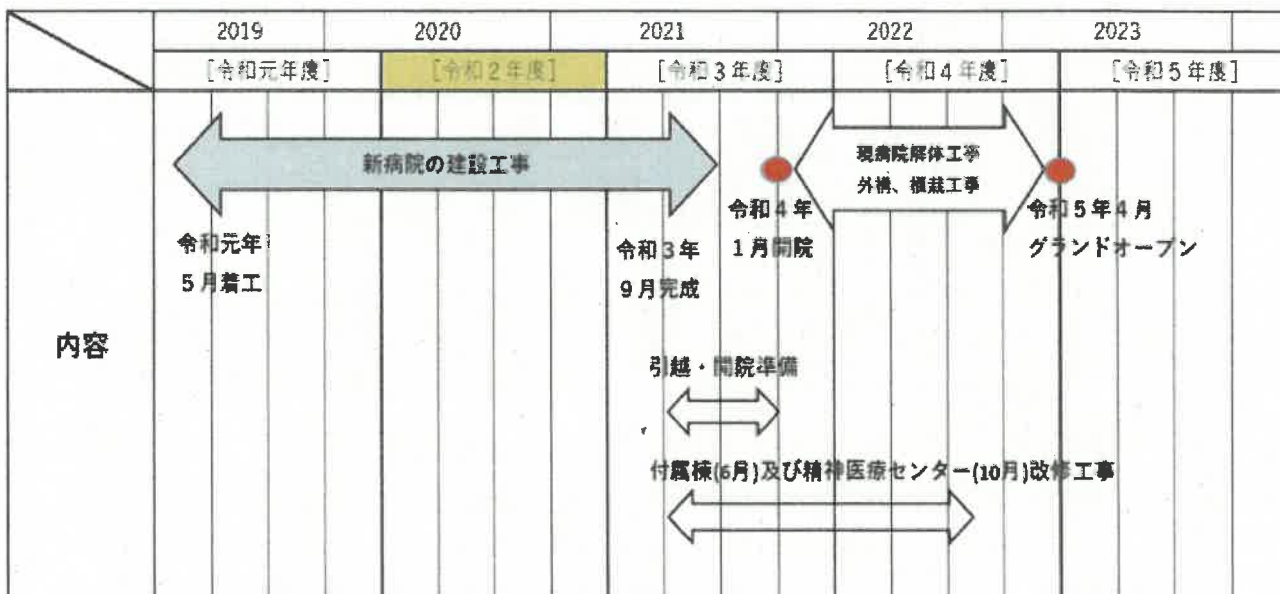
ヘリポート

2 今後のスケジュール

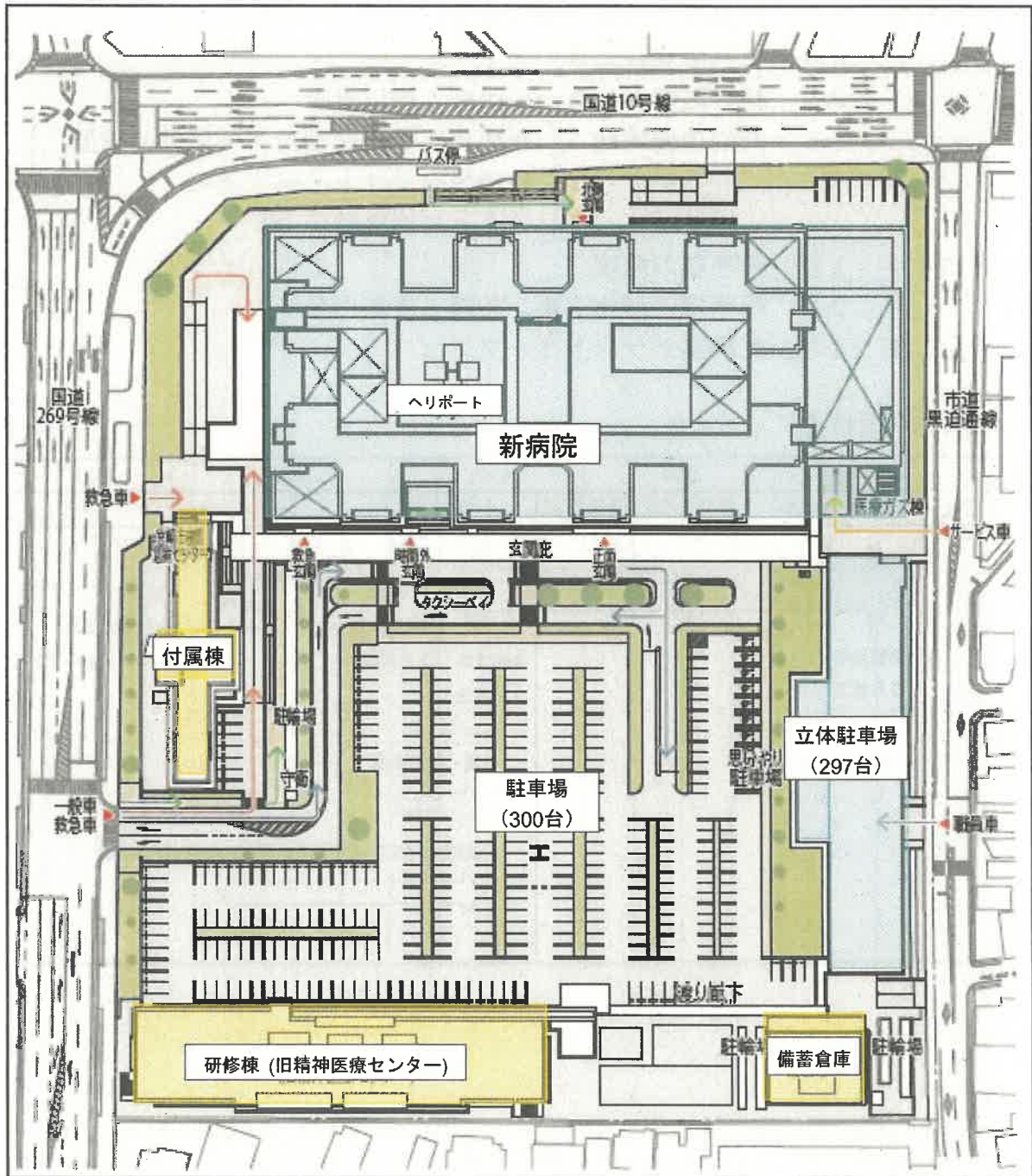
- 令和3年 6月 付属棟の改修工事に着手
- 9月 新病院建設工事の完了
- 10月 精神医療センターの改修工事に着手
- 開院準備開始

新病院新規医療機器・什器備品設置 各機器のテスト・試行運転 スタッフ連携動作トレーニング
--
- 令和4年 1月 新病院の開院
- 2月 現病院の解体工事、外構工事等に着手
- 令和5年 4月 新病院グランドオープン

県立宮崎病院整備スケジュール



3 再整備完了配置図



Ⅲ 県立延岡病院におけるドクターカーについて

経営管理課

1 概要

県立延岡病院に導入するドクターカーについては、令和3年4月からの運行開始に向けて、地元市町村等との協議など必要な準備を進めているところである。

2 主な内容

(1) 導入車両

[車両イメージ]

契約日：令和2年8月18日

契約金額：41,580千円（税込）

車種：トヨタ ハイメディック

（救急車タイプで患者搬送機能を有する）

納入期限：令和3年3月25日



(2) 運行要領等

運行開始：令和3年4月19日（月）

運行時間：当面、平日日勤帯（8:30～17:15）のみ

運行人員：医師1名、看護師1名、救急救命士（兼運転士）2名

運行範囲：延岡西臼杵医療圏及び日向入郷医療圏

その他：具体的な要請基準や要請方法等については、現在、各消防本部等と協議中

3 今後のスケジュール等

(1) 県北地域における救急医療について考えるフォーラム

開催趣旨：ドクターカー導入に際し、行政、消防、医療関係者100名程度によるフォーラムを開催し、病院前救急の重要性を認識する。

日時：令和3年3月13日（土）午後1時～

場所：延岡総合文化センター

※ ケーブルメディアワイワイ及びYouTubeにて録画放送予定

(2) ドクターカー披露式典

日時：令和3年4月17日（土）

場所：県立延岡病院